

2019年度

決算報告書

自 2019年 4月 1日
至 2020年 3月31日

一般財団法人 流通システム開発センター

目 次

収支計算書	1
貸借対照表	3
正味財産増減計算書	5
正味財産増減計算書内訳表	8
財務諸表に対する注記	11
附属明細書	16
独立監査人の監査報告書	17
監事監査報告書	19

収 支 計 算 書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備考
I 経常増減の部				
1. 経常収益				
(1) 基本財産運用益	(6,900,000)	(8,095,497)	(△ 1,195,497)	
基本財産運用益	6,900,000	8,095,497	△ 1,195,497	
(2) 特定資産運用益	(10,080,000)	(10,678,610)	(△ 598,610)	
退職給付引当資産運用益	1,400,000	1,521,427	△ 121,427	
事業安定積立金運用益	80,000	157,954	△ 77,954	
登録事業積立金運用益	8,600,000	8,999,229	△ 399,229	
(3) 事業収益	(1,214,523,000)	(1,246,920,170)	(△ 32,397,170)	
コード・データキャリア事業収益	2,820,000	2,778,001	41,999	
EDI事業収益	3,320,000	0	3,320,000	
データベース事業収益	96,000,000	100,101,644	△ 4,101,644	
広報事業収益	770,000	588,908	181,092	
複合的システム等事業収益	22,174,000	22,243,165	△ 69,165	
各種コードの管理事業収益	1,089,439,000	1,121,208,452	△ 31,769,452	[注](1)
(4) 雑収益	(120,000)	(1,522,592)	(△ 1,402,592)	
雑収益	120,000	1,522,592	△ 1,402,592	
経常収益計	1,231,623,000	1,267,216,869	△ 35,593,869	
2. 経常費用				
(1) 事業費	(1,274,055,120)	(1,212,543,070)	(61,512,050)	
コード・データキャリア事業費	266,665,000	229,150,432	37,514,568	[注](2)
EDI事業費	52,123,281	56,363,081	△ 4,239,800	[注](3)
データベース事業費	227,742,000	214,235,702	13,506,298	[注](4)
広報事業費	145,211,000	102,557,785	42,653,215	[注](5)
複合的システム等事業費	54,623,839	58,368,839	△ 3,745,000	[注](6)
各種コードの管理事業費	527,690,000	551,867,231	△ 24,177,231	[注](7)
(2) 管理費	(50,634,000)	(56,823,862)	(△ 6,189,862)	
管理人件費	34,678,000	36,561,523	△ 1,883,523	
その他の管理費	15,956,000	20,262,339	△ 4,306,339	
経常費用計	1,324,689,120	1,269,366,932	55,322,188	
当期経常増減額	△ 93,066,120	△ 2,150,063	△ 90,916,057	

(単位:円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	備考
II 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
移転補償金	0	200,000,000	△ 200,000,000	[注](8)
経常外収益計	0	200,000,000	△ 200,000,000	
(2) 経常外費用				
固定資産除却等損	600,000	4,557,463	△ 3,957,463	[注](9)
経常外費用計	600,000	4,557,463	△ 3,957,463	
当期経常外増減額	△ 600,000	195,442,537	△ 196,042,537	
III 予備費	30,000,000	0	3,100,880	
	△ 26,899,120			[注](10)
当期正味財産増減額	△ 96,767,000	193,292,474	△ 290,059,474	

〔備考〕 収支計算書の決算額(B)の当期正味財産増減額については、17～18頁の令和2年5月20日付独立監査人(太陽有限責任監査法人)の監査報告書における正味財産増減計算書(5～7頁)のⅢ正味財産期末残高の増減(A-B)数値と一致する。なお、記載する科目については、理事会・評議会において承認された当初予算額と対比する必要から事業科目に変更している。

なお、事業費内の科目間の流用については、その限度を各科目間において、流用後の予算額が、累積ベースで、それぞれ当初予算額の10%の増額又は減額まで認められている。

〔注〕 増減理由

- (1) コード登録事業収益増加により、予算に比べ2.9%増加した。
- (2) 協議会に関わる経費削減、EPC事業の委託費等の経費節減(事業人件費・管理費を含む。)により、予算に比べ14.1%減少した。
- (3) 当初予算42,398千円に対し、職員の人員配置の変更等により、事業人件費・管理費が予算に比べ32.9%増加した。当初予算額の10%超過分 9,725,281円を予備費から充当した。
- (4) システム関連(GEPIRシステム管理、流開データプール)委託費やデータベース事業の経費節減(事業人件費・管理費を含む。)により、予算に比べ5.9%減少した。
- (5) 広報事業関連委託費や、事業人件費・管理費の従事割合変更に伴う減少により、予算に比べ29.4%減少した。
- (6) 国受託事業の期中受託や研究会の事業人件費・管理費増加により、予算に比べ55.9%増加した。当初予算37,450千円の10%超過分17,173,839円を予備費から充当した。
- (7) コード登録事業のシステム開発に係る経費増により、予算に比べ4.6%増加した。
- (8) 事務所移転関連収益により、予算に比べ増加した。
- (9) 事務所移転に伴う固定資産除却により、予算に比べ増加した。
- (10) (3)及び(6)の当初予算の10%超過額については、予備費から充当した。

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	577,935,846	661,158,821	△ 83,222,975
未収入金	23,201,768	17,280,393	5,921,375
貯蔵品	2,189,742	1,837,589	352,153
立替金	473,348	211,258	262,090
前払費用	12,645,365	11,135,997	1,509,368
流動資産合計	616,446,069	691,624,058	△ 75,177,989
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産投資有価証券	1,232,399,792	1,324,301,436	△ 91,901,644
基本財産預金	672,551,208	580,649,564	91,901,644
基本財産合計	1,904,951,000	1,904,951,000	0
(2) 特定資産			
事業安定積立金	(280,073,140)	(80,073,140)	(200,000,000)
事業安定積立金投資有価証券	0	8,905,638	△ 8,905,638
事業安定積立金預金	280,073,140	71,167,502	208,905,638
登録事業積立金	(1,736,063,774)	(1,720,783,644)	(15,280,130)
登録事業積立金投資有価証券	916,389,532	966,998,587	△ 50,609,055
登録事業積立金預金	819,674,242	753,785,057	65,889,185
退職給付引当資産	(323,335,200)	(335,022,100)	(△ 11,686,900)
退職給付引当投資有価証券	70,000,000	169,982,760	△ 99,982,760
退職給付引当預金	253,335,200	165,039,340	88,295,860
特定資産合計	2,339,472,114	2,135,878,884	203,593,230
(3) その他固定資産			
建物附属設備	42,215,066	4,530,093	37,684,973
什器備品	56,255,455	14,324,920	41,930,535
電話加入権	60,000	60,000	0
ソフトウェア	186,868,893	185,910,923	957,970
ソフトウェア仮勘定	0	16,200,000	△ 16,200,000
敷金	172,390,710	156,422,220	15,968,490
保証金	6,000,000	0	6,000,000
投資有価証券	33,448,907	33,647,017	△ 198,110
その他固定資産合計	497,239,031	411,095,173	86,143,858
固定資産合計	4,741,662,145	4,451,925,057	289,737,088
資産合計	5,358,108,214	5,143,549,115	214,559,099

(単位:円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	204,081,253	178,583,096	25,498,157
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	6,116,300	15,250,400	△ 9,134,100
前受金	1,037,226,351	1,014,754,302	22,472,049
預り金	4,011,557	7,327,597	△ 3,316,040
賞与引当金	29,315,003	27,734,250	1,580,753
流動負債合計	1,280,820,464	1,243,719,645	37,100,819
2. 固定負債			
長期前受金	758,306,202	762,453,496	△ 4,147,294
退職給付引当金	234,967,200	262,026,100	△ 27,058,900
役員退職慰労引当金	88,368,000	72,996,000	15,372,000
固定負債合計	1,081,641,402	1,097,475,596	△ 15,834,194
負債合計	2,362,461,866	2,341,195,241	21,266,625
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,039,951,000	1,039,951,000	0
指定正味財産合計	1,039,951,000	1,039,951,000	0
(うち基本財産への充当額)	(1,039,951,000)	(1,039,951,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(865,000,000)	(865,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(280,073,140)	(80,073,140)	(200,000,000)
正味財産合計	2,995,646,348	2,802,353,874	193,292,474
負債及び正味財産合計	5,358,108,214	5,143,549,115	214,559,099

正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(8,095,497)	(6,984,134)	(1,111,363)
基本財産運用益振替額	8,095,497	6,984,134	1,111,363
② 特定資産運用益	(10,678,610)	(11,223,722)	(△ 545,112)
事業安定積立金運用益	157,954	131,638	26,316
登録事業積立金運用益	8,999,229	9,546,910	△ 547,681
退職給付引当資産運用益	1,521,427	1,545,174	△ 23,747
③ 事業収益	(1,246,920,170)	(1,247,854,190)	(△ 934,020)
コード登録事業収益	1,120,303,004	1,126,400,670	△ 6,097,666
研究会会費収益	14,930,000	16,215,000	△ 1,285,000
ヘルスケア事業収益	2,778,001	2,652,111	125,890
資料頒布事業収益	588,908	821,996	△ 233,088
再発行料収益	289,800	312,000	△ 22,200
EPCシステム事業収益	0	130,000	△ 130,000
JICFSシステム事業収益	100,101,644	94,527,413	5,574,231
共取WEBシステム事業収益	615,648	615,000	648
出展料収益	0	3,380,000	△ 3,380,000
国受託収益	4,444,444	0	4,444,444
民間受託収益	2,868,721	2,800,000	68,721
④ 雑収益	(1,522,592)	(2,311,882)	(△ 789,290)
雑収益	1,522,592	2,311,882	△ 789,290
経常収益計	1,267,216,869	1,268,373,928	△ 1,157,059
(2) 経常費用			
① 事業費	(1,212,543,070)	(1,166,035,756)	(46,507,314)
役員報酬	65,894,695	61,791,601	4,103,094
給与手当	250,087,274	244,440,018	5,647,256
賞与引当金繰入額	27,931,763	26,265,344	1,666,419
法定福利費	50,932,839	50,332,618	600,221
厚生費	15,444,563	14,349,778	1,094,785
退職給付費用	40,762,982	39,094,992	1,667,990

(単位:円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
臨時傭役費	74,365,976	68,611,450	5,754,526
委託費	179,986,741	160,845,235	19,141,506
委員等旅費	1,208,320	2,256,309	△ 1,047,989
旅費交通費	13,760,327	17,000,927	△ 3,240,600
海外調査費	17,914,748	29,714,880	△ 11,800,132
通信運搬費	54,674,116	42,062,269	12,611,847
消耗品費	6,414,652	7,535,666	△ 1,121,014
保守料	58,596,990	43,650,989	14,946,001
印刷費	35,635,846	31,521,077	4,114,769
会議費	9,825,401	11,604,904	△ 1,779,503
賃借料	105,757,337	122,396,696	△ 16,639,359
諸謝金	6,742,037	5,622,384	1,119,653
翻訳料	1,020,431	938,064	82,367
資料購入費	3,741,808	3,024,336	717,472
広報費	3,152,007	1,894,741	1,257,266
国際機関負担金	82,021,203	80,586,544	1,434,659
知的財産管理費	656,300	167,400	488,900
リースレンタル料	224,668	160,522	64,146
租税公課	4,880,765	4,222,021	658,744
水道光熱費	2,082,665	2,229,780	△ 147,115
減価償却費	76,172,983	64,993,574	11,179,409
支払手数料	11,486,251	11,207,489	278,762
雑費	11,167,382	17,514,148	△ 6,346,766
② 管理費	(56,823,862)	(51,720,150)	(5,103,712)
役員報酬	14,063,245	13,985,733	77,512
給与手当	12,384,856	13,670,462	△ 1,285,606
賞与引当金繰入額	1,383,240	1,468,906	△ 85,666
法定福利費	3,040,825	3,333,405	△ 292,580
厚生費	764,850	994,870	△ 230,020
退職給付費用	4,286,668	4,454,408	△ 167,740
臨時傭役費	424,165	507,940	△ 83,775
委託費	944,459	430,685	513,774
旅費交通費	430,119	481,523	△ 51,404
通信運搬費	317,979	353,112	△ 35,133

(単位:円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
消耗品費	278,857	375,887	△ 97,030
印刷費	155,360	73,605	81,755
図書資料費	28,513	46,969	△ 18,456
水道光熱費	103,002	124,408	△ 21,406
会議費	425,075	655,769	△ 230,694
賃借料	4,820,199	5,612,589	△ 792,390
諸謝金	1,913,716	3,116,481	△ 1,202,765
租税公課	9,448,103	222,762	9,225,341
保守料	330,537	438,610	△ 108,073
リースレンタル料	11,112	8,952	2,160
減価償却費	538,326	270,544	267,782
支払手数料	266,098	625,479	△ 359,381
雑費	464,558	467,051	△ 2,493
経常費用計	1,269,366,932	1,217,755,906	51,611,026
当期経常増減額	△ 2,150,063	50,618,022	△ 52,768,085
2. 経常外増減の部			
経常外収益			
移転補償金	200,000,000	0	200,000,000
経常外収益計	200,000,000	0	200,000,000
経常外費用			
固定資産除却損	4,557,463	0	4,557,463
経常外費用計	4,557,463	0	4,557,463
当期経常外増減額	195,442,537	0	195,442,537
当期一般正味財産増減額	193,292,474	50,618,022	142,674,452
一般正味財産期首残高	1,762,402,874	1,711,784,852	50,618,022
一般正味財産期末残高	1,955,695,348	1,762,402,874	193,292,474
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産受取利息	8,095,497	6,984,134	1,111,363
② 一般正味財産への振替額	△ 8,095,497	△ 6,984,134	△ 1,111,363
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,039,951,000	1,039,951,000	0
指定正味財産期末残高	1,039,951,000	1,039,951,000	0
III 正味財産期末残高	2,995,646,348	2,802,353,874	193,292,474

正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

事業名 (略称)	実施事業等会計					その他会計			法人会計	合計
	継続1	継続2	継続3	継続4	小計	その他1	その他2	小計		
	各種コード及びデータキャリアの調査研究開発及び成果の普及事業 (コード・データキャリア事業)	EDIの研究開発及び成果の普及事業 (EDI事業)	コード情報の利用開発及び普及事業 (データベース事業)	広報事業 (広報事業)		複合的システム等の調査研究開発及び普及事業 (複合的システム等の調査研究開発事業)	各種コードの管理事業 (各種コードの管理事業)			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 基本財産運用益	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(8,095,497)	(8,095,497)
基本財産運用益振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	8,095,497	8,095,497
② 特定資産運用益	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(10,678,610)	(10,678,610)
事業安定積立金運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	157,954	157,954
登録事業積立金運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	8,999,229	8,999,229
退職給付引当資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,521,427	1,521,427
③ 事業収益	(2,778,001)	(0)	(100,101,644)	(588,908)	(103,468,553)	(22,243,165)	(1,121,208,452)	(1,143,451,617)	(0)	(1,246,920,170)
コード登録事業収益	0	0	0	0	0	0	1,120,303,004	1,120,303,004	0	1,120,303,004
研究会会費収益	0	0	0	0	0	14,930,000	0	14,930,000	0	14,930,000
ヘルスケア事業収益	2,778,001	0	0	0	2,778,001	0	0	0	0	2,778,001
資料頒布事業収益	0	0	0	588,908	588,908	0	0	0	0	588,908
再発行料収益	0	0	0	0	0	0	289,800	289,800	0	289,800
JICFSシステム事業収益	0	0	100,101,644	0	100,101,644	0	0	0	0	100,101,644
共取WEBシステム事業収益	0	0	0	0	0	0	615,648	615,648	0	615,648
国受託収益	0	0	0	0	0	4,444,444	0	4,444,444	0	4,444,444
民間受託収益	0	0	0	0	0	2,868,721	0	2,868,721	0	2,868,721
④ 雑収益	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1,522,592)	(1,522,592)
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,522,592	1,522,592
経常収益計	2,778,001	0	100,101,644	588,908	103,468,553	22,243,165	1,121,208,452	1,143,451,617	20,296,699	1,267,216,869
(2) 経常費用										
① 事業費	(229,150,432)	(56,363,081)	(214,235,702)	(102,557,785)	(602,307,000)	(58,368,839)	(551,867,231)	(610,236,070)	(0)	(1,212,543,070)
役員報酬	17,979,171	4,278,879	10,512,400	8,708,000	41,478,450	4,136,643	20,279,602	24,416,245	0	65,894,695
給与手当	68,235,570	16,239,443	39,897,256	33,049,092	157,421,361	15,699,621	76,966,292	92,665,913	0	250,087,274
賞与引当金繰入額	7,621,098	1,813,752	4,456,047	3,691,189	17,582,086	1,753,461	8,596,216	10,349,677	0	27,931,763
法定福利費	13,896,874	3,307,329	8,125,485	6,730,787	32,060,475	3,197,388	15,674,976	18,872,364	0	50,932,839
厚生費	4,214,004	1,002,894	2,463,923	2,041,002	9,721,823	969,557	4,753,183	5,722,740	0	15,444,563
退職給付費用	11,122,058	2,646,948	6,503,053	5,386,838	25,658,897	2,558,962	12,545,123	15,104,085	0	40,762,982
臨時備役費	11,764,570	4,630,804	8,424,265	1,583,537	26,403,176	2,395,025	45,567,775	47,962,800	0	74,365,976
委託費	12,976,671	4,935,610	71,035,250	3,406,511	92,354,042	4,733,304	82,899,395	87,632,699	0	179,986,741
委員等旅費	1,044,750	24,598	0	0	1,069,348	138,972	0	138,972	0	1,208,320
旅費交通費	3,921,327	2,466,070	2,213,676	1,628,530	10,229,603	761,082	2,769,642	3,530,724	0	13,760,327
海外調査費	17,914,748	0	0	0	17,914,748	0	0	0	0	17,914,748
通信運搬費	2,324,292	482,739	9,233,620	1,542,033	13,582,684	809,462	40,281,970	41,091,432	0	54,674,116
消耗品費	1,590,607	365,648	1,365,117	795,680	4,117,052	393,544	1,904,056	2,297,600	0	6,414,652
保守料	2,642,953	433,410	7,741,327	882,038	11,699,728	2,827,774	44,069,488	46,897,262	0	58,596,990
印刷費	4,218,553	808,003	1,131,934	6,875,175	13,033,665	1,600,937	21,001,244	22,602,181	0	35,635,846
会議費	3,367,740	890,717	357,595	3,289,452	7,905,504	1,332,488	587,409	1,919,897	0	9,825,401
賃借料	29,366,553	8,264,689	15,528,052	14,988,333	68,147,627	7,351,864	30,257,846	37,609,710	0	105,757,337
諸謝金	1,830,738	511,463	789,775	1,464,214	4,596,190	622,283	1,523,564	2,145,847	0	6,742,037
翻訳料	1,020,431	0	0	0	1,020,431	0	0	0	0	1,020,431
資料購入費	201,984	62,944	95,151	1,147,085	1,507,164	2,057,452	177,192	2,234,644	0	3,741,808

事業名 (略称)	実施事業等会計					その他会計			法人会計	合計
	継続1	継続2	継続3	継続4	小計	その他1	その他2	小計		
	各種コード及びデータキャ リアの調査研究開発及び 成果の普及事業	EDIの研究開発及び 成果の普及事業	コード情報の利用開発 及び普及事業	広報事業		複合的システム等の調査 研究開発及び普及事業	各種コードの管理事業			
	(コード・データキャリア事業)	(EDI事業)	(データベース事業)	(広報事業)		(複合的システム等の調査 研究開発事業)	(各種コードの管理事業)			
広報費	1,652,007	0	0	1,100,000	2,752,007	400,000	0	400,000	0	3,152,007
国際機関負担金	0	0	0	0	0	0	82,021,203	82,021,203	0	82,021,203
知的財産管理費	0	450,000	206,300	0	656,300	0	0	0	0	656,300
リースレンタル料	61,221	14,570	35,794	29,651	141,236	14,379	69,053	83,432	0	224,668
租税公課	1,143,311	730,081	793,381	538,250	3,205,023	265,441	1,410,301	1,675,742	0	4,880,765
水道光熱費	567,503	135,061	331,819	274,863	1,309,246	133,303	640,116	773,419	0	2,082,665
減価償却費	3,679,051	705,869	20,631,980	1,436,523	26,453,423	3,156,687	46,562,873	49,719,560	0	76,172,983
支払手数料	1,503,202	348,914	857,216	719,334	3,428,666	338,708	7,718,877	8,057,585	0	11,486,251
雑費	3,289,445	812,646	1,505,286	1,249,668	6,857,045	720,502	3,589,835	4,310,337	0	11,167,382
② 管理費	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(56,823,862)	(56,823,862)
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	14,063,245	14,063,245
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0	12,384,856	12,384,856
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	1,383,240	1,383,240
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	3,040,825	3,040,825
厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	764,850	764,850
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	4,286,668	4,286,668
臨時備役費	0	0	0	0	0	0	0	0	424,165	424,165
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	944,459	944,459
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	430,119	430,119
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	317,979	317,979
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	278,857	278,857
印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0	155,360	155,360
図書資料費	0	0	0	0	0	0	0	0	28,513	28,513
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	103,002	103,002
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	425,075	425,075
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	4,820,199	4,820,199
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	1,913,716	1,913,716
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	9,448,103	9,448,103
保守料	0	0	0	0	0	0	0	0	330,537	330,537
リースレンタル料	0	0	0	0	0	0	0	0	11,112	11,112
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	538,326	538,326
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	266,098	266,098
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	464,558	464,558
経常費用計	229,150,432	56,363,081	214,235,702	102,557,785	602,307,000	58,368,839	551,867,231	610,236,070	56,823,862	1,269,366,932
当期経常増減額	△ 226,372,431	△ 56,363,081	△ 114,134,058	△ 101,968,877	△ 498,838,447	△ 36,125,674	569,341,221	533,215,547	△ 36,527,163	△ 2,150,063
2. 経常外増減の部										
経常外収益										
移転補償金	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000,000	200,000,000
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000,000	200,000,000
経常外費用										
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	4,557,463	4,557,463
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	4,557,463	4,557,463
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	195,442,537	195,442,537
当期一般正味財産増減額	△ 226,372,431	△ 56,363,081	△ 114,134,058	△ 101,968,877	△ 498,838,447	△ 36,125,674	569,341,221	533,215,547	158,915,374	193,292,474
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	1,762,402,874	1,762,402,874
一般正味財産期末残高	△ 226,372,431	△ 56,363,081	△ 114,134,058	△ 101,968,877	△ 498,838,447	△ 36,125,674	569,341,221	533,215,547	1,921,318,248	1,955,695,348

(単位:円)

科目	事業名 (略称)	実施事業等会計				その他会計			法人会計	合計	
		継続1	継続2	継続3	継続4	小計	その他1	その他2			小計
		各種コード及びデータキャリアの調査研究開発及び成果の普及事業 (コード・データキャリア事業)	EDIの研究開発及び成果の普及事業 (EDI事業)	コード情報の利用開発及び普及事業 (データベース事業)	広報事業 (広報事業)		複合的システム等の調査研究開発及び普及事業 (複合的システム等の調査研究開発事業)	各種コードの管理事業 (各種コードの管理事業)			
II 指定正味財産増減の部											
① 基本財産受取利息		0	0	0	0	0	0	0	8,095,497	8,095,497	
② 一般正味財産への振替額		0	0	0	0	0	0	0	△ 8,095,497	△ 8,095,497	
当期指定正味財産増減額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高		0	0	0	0	0	0	0	1,039,951,000	1,039,951,000	
指定正味財産期末残高		0	0	0	0	0	0	0	1,039,951,000	1,039,951,000	
III 正味財産期末残高		△ 226,372,431	△ 56,363,081	△ 114,134,058	△ 101,968,877	△ 498,838,447	△ 36,125,674	569,341,221	533,215,547	2,961,269,248	

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品……最終仕入原価法を適用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法(ただし、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備は定額法)を採用している。

② 無形固定資産

定額法を採用している。(なお、ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法を採用している。)

(4) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上している。

② 退職給付引当金

退職給付引当金は、職員の退職給与に備えるため、職員退職手当支給規程第1条に基づき当事業年度末における退職給付債務の見込額(期末要支給額の100%)を計上している。

③ 役員退職慰労引当金

役員退職慰労引当金は、役員の退職手当の支出に備えるため、役員退職手当支給規程第1条に基づき期末要支給額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式による。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,324,301,436	225,383,286	317,284,930	1,232,399,792
預金	580,649,564	308,455,844	216,554,200	672,551,208
小計	1,904,951,000	533,839,130	533,839,130	1,904,951,000
特定資産				
事業安定積立金				
投資有価証券	8,905,638	8,932,225	17,837,863	0
預金	71,167,502	208,932,760	27,122	280,073,140
計	80,073,140	217,864,985	17,864,985	280,073,140
登録事業積立金				
投資有価証券	966,998,587	4,933	50,613,988	916,389,532
預金	753,785,057	115,889,185	50,000,000	819,674,242
計	1,720,783,644	115,894,118	100,613,988	1,736,063,774
退職給付引当資産				
投資有価証券	169,982,760	17,240	100,000,000	70,000,000
預金	165,039,340	149,982,760	61,686,900	253,335,200
計	335,022,100	150,000,000	161,686,900	323,335,200
小計	2,135,878,884	483,759,103	280,165,873	2,339,472,114
合計	4,040,829,884	1,017,598,233	814,005,003	4,244,423,114

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	1,232,399,792	(640,081,747)	(592,318,045)	(0)
預金	672,551,208	(399,869,253)	(272,681,955)	(0)
小計	1,904,951,000	(1,039,951,000)	(865,000,000)	(0)
特定資産				
事業安定積立金				
預金	280,073,140	(0)	(280,073,140)	(0)
計	280,073,140	(0)	(280,073,140)	(0)
登録事業積立金				
投資有価証券	916,389,532	(0)	(0)	(916,389,532)
預金	819,674,242	(0)	(0)	(819,674,242)
計	1,736,063,774	(0)	(0)	(1,736,063,774)
退職給付引当資産				
投資有価証券	70,000,000	(0)	(0)	(70,000,000)
預金	253,335,200	(0)	(0)	(253,335,200)
計	323,335,200	(0)	(0)	(323,335,200)
小計	2,339,472,114	(0)	(280,073,140)	(2,059,398,974)
合計	4,244,423,114	(1,039,951,000)	(1,145,073,140)	(2,059,398,974)

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	126,068,179	83,853,113	42,215,066
什器備品	137,267,467	81,012,012	56,255,455
ソフトウェア	746,307,984	559,439,091	186,868,893
合計	1,009,643,630	724,304,216	285,339,414

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び名称	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産投資有価証券			
日本高速道路・債務返済機構第148回	101,774,067	102,048,980	274,913
宮城県31回1号	100,209,374	102,620,000	2,410,626
住宅金融支援機構債券215回	100,158,706	100,988,990	830,284
京都市第2回	100,071,175	100,310,000	238,825
利附商工債3年218号	100,019,380	100,019,000	△ 380
日本高速道路・債務返済機構第125回	100,010,160	102,440,000	2,429,840
農林債い第790号	100,009,650	100,000,000	△ 9,650
信金中金債券第305回	100,001,679	100,010,000	8,321
大阪市平成22年度第5回	99,964,919	100,550,000	585,081
商工債い第800号	99,836,448	99,890,000	53,552
住宅金融支援機構債券第191回	99,193,433	99,820,000	626,567
東日本高速道路株式会社社債第64回	66,562,682	65,921,737	△ 640,945
信金中金債券第340回	30,000,000	30,027,000	27,000
広島県平成23年度第3回	29,588,042	30,024,739	436,697
信金中金債券第336回	5,000,077	5,003,500	3,423
小計	1,232,399,792	1,239,673,946	7,274,154

種類及び名称	帳簿価額	時 価	評価損益
登録事業積立金投資有価証券			
広島県平成22年度第8回	100,314,551	101,280,000	965,449
道路債権17回	100,432,331	104,070,000	3,637,669
福岡北九州高速道路第125回	100,191,672	101,340,000	1,148,328
信金中金債5年346回	100,086,565	100,070,000	△ 16,565
北海道平成22年度6回	100,009,422	100,460,000	450,578
農林債い第781号	99,998,789	100,050,000	51,211
新潟県平成22年度1回	99,978,863	100,680,000	701,137
広島市平成22年度第1回	99,923,478	100,520,000	596,522
信金中金債券第336回	94,986,173	95,065,499	79,326
共同発行市場第97回	10,010,833	10,145,000	134,167
広島市平成22年度第6回	10,006,275	10,139,000	132,725
広島県平成23年度第3回	450,580	457,245	6,665
小 計	916,389,532	924,276,744	7,887,212
退職給付引当投資有価証券			
信金中金債券第340回	70,000,000	70,063,000	63,000
小 計	70,000,000	70,063,000	63,000
投資有価証券			
東日本高速道路株式会社社債第64回	33,448,907	33,127,273	△ 321,634
小 計	33,448,907	33,127,273	△ 321,634
合 計	2,252,238,231	2,267,140,963	14,902,732

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益計上による振替額	8,095,497
合 計	8,095,497

11. 関連当事者との取引の内容
該当なし。

12. 重要な後発事象
該当なし。

13. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

職員退職手当支給規程に基づく退職一時金制度及び年金制度を採用している。

(2) 退職給付債務に関する事項

退職給付債務	234,967,200 円
退職給付引当金	<u>234,967,200 円</u>

(注) 退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用している。

(3) 退職給付費用に関する事項

勤務費用	29,677,650 円
退職給付費用	<u>29,677,650 円</u>

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務等の計算にあたっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

(5) 要拠出額を退職給付費用として処理している複数事業主年金制度に関する事項

① 制度全体の積立状況に関する事項(2019年3月31日現在)

年金資産の額	245,472,357,887 円
年金財政計算上の数理債務の額と最低責任準備金の額との合計額	<u>200,586,962,000 円</u>
差引額	<u>44,885,395,887 円</u>

② 制度全体に占める当財団の掛金拠出割合(2019年3月31日現在)

0.09 %

③ 補足説明

上記①の差引額的主要因は、年金財政計算上の繰越剰余金44,885,395,887円である。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記3に記載しているため省略します。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	27,734,250	29,315,003	27,734,250	0	29,315,003
退職給付引当金	262,026,100	23,669,800	50,728,700	0	234,967,200
役員退職慰労引当金	72,996,000	15,372,000	0	0	88,368,000

独立監査人の監査報告書

2020年5月20日

一般財団法人流通システム開発センター

会長 林 洋 和 殿

太陽有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

高橋 秀 彰 

監査意見

当監査法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第199条において準用する同法第124条第2項第1号の規定に基づく監査に準じて、一般財団法人流通システム開発センターの2019年4月1日から2020年3月31日までの2019年度の貸借対照表、損益計算書（公益法人会計基準に基づく「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監事監査報告書

定款第11条第1項及び第35条第1項の規定に基づき、一般財団法人流通システム開発センター（以下「当財団」という。）の2019年4月1日から2020年3月31日までの2019年度の理事の職務の執行並びに業務及び会計について監査を実施し、その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備を努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な書類等の回付を受け、当財団の業務及び財産の状況を調査しました。また、太陽有限責任監査法人からの監査報告を受け、事業報告書及び決算報告書について監査を実施しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算報告書の監査結果

2019年度決算報告書すなわち収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、及び財務諸表に対する注記について監査し、併せて、正味財産増減計算書内訳表について監査を行った結果、いずれも適正妥当なものであることを認めます。

2020年5月28日

一般財団法人 流通システム開発センター

監 事 服 部 成 太



監事監査報告書

定款第11条第1項及び第35条第1項の規定に基づき、一般財団法人流通システム開発センター（以下「当財団」という。）の2019年4月1日から2020年3月31日までの2019年度の理事の職務の執行並びに業務及び会計について監査を実施し、その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備を努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な書類等の回付を受け、当財団の業務及び財産の状況を調査しました。また、太陽有限責任監査法人からの監査報告を受け、事業報告書及び決算報告書について監査を実施しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 決算報告書の監査結果

2019年度決算報告書すなわち収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、及び財務諸表に対する注記について監査し、併せて、正味財産増減計算書内訳表について監査を行った結果、いずれも適正妥当なものであることを認めます。

2020年5月28日

一般財団法人 流通システム開発センター

監 事 朽 原 克 彦 